

地方創生推進交付金を活用した事業について

(作成：洲本市企画情報部企画課)

<p>[事業名] 淡路島総合観光戦略推進プロジェクト</p>	<p>[活用した交付金] 地方創生推進交付金</p>
<p>[事業目的]</p> <p>兵庫県及び淡路島3市が連携・協力し「日本のはじまり淡路島」という物語のもと観光資源の磨き上げを行うことにより、交流人口の更なる拡大や淡路島の「食」や「モノ」のブランド化等による農林水産業や商工業の振興、それに伴う新たな雇用創出、UJI ターンの増加などを促進し、全国に先駆けて人口減少と超高齢化に直面している地域の持続的成長を目指す。</p>	<p>[実施主体・体制]</p> <p>兵庫県・洲本市・南あわじ市・淡路市</p>
<p>[事業実績]</p> <p>●令和元年度～3年度</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 首都圏・関西圏向け事業 ①首都圏プロモーション、②関西圏プロモーション 2 インバウンド誘客推進 ①インフルエンサー等を活用した視察ツアー、②Web を活用した PR 3 来島者受入環境整備事業 (情報発信業務、人材育成セミナー) 4 サイクリングアイランド推進事業 (サイクリング周遊イベントの実施、サイクリスト誘引推進事業) 5 日本遺産活用事業 (RPG 活用事業、サポータークラブ、島内誌発行、くにうみマンガ祭の開催) 6 ウェルネストラベル促進事業 (ウェルネストラベルに関する実証事業の実施、セミナー、アドバイザーの登用) 7 専門人材・外国語対応の業務提携 ①専門人材の業務提携、②多言語対応等インバウンド推進体制の整備、③淡路島総合観光戦略連絡調整会議の開催 8 調査・分析業務 	<p>[実施年度]</p> <p>令和元年度 ～ 令和3年度 (3カ年)</p>
<p>[事業費]</p> <p>●令和元年度 ●令和2年度 ●令和3年度</p> <p>全体：36,352 千円 全体：54,950 千円 全体：48,128 千円</p> <p>洲本市：8,376 千円 洲本市：10,900 千円 洲本市：8,576 千円</p>	<p>[その他]</p>

○重要業績評価指標（KPI）

重要業績評価指標（KPI）	単位	基準値	目標値（R5）	～R2 実績値 （増加分）	R3 実績値 （増加分）
①観光入込客数	万人	1,349	1,635.33	4	△409
②宿泊客数	万人	150	238.43	△1	△49
③外国人宿泊客数	万人	6.5	21.95	0	△3
④観光消費額	億円	1,355	2,068	△128	－（未集計）

○令和元年度は3月に新型コロナウイルスの影響を受けたものの、観光入込客数などは微増していた。令和2年度以降は、緊急事態宣言発令やイベント中止等が影響し、各指標とも大きく減少した。また、外国人宿泊客数についても、入国制限等により減少している。観光消費額については、令和元年度は観光施設の新エリアオープン等の効果もあり、1人当たりの消費単価が上がり増加したが、その後は減少している。

○淡路島の認知度やサイクリスト数が増加するなど着実に効果は上がったものの、新型コロナウイルスの感染拡大による観光産業への打撃の影響もあり、観光入込客や宿泊を伴う長期滞在は増えていない。今後予定される2023年JRデスティネーションキャンペーン兵庫による県内旅行者の増加や、2025年大阪・関西万博で想定される2,800万人の来場者を淡路島へ来訪させるために、これまでの課題分析を踏まえた新たな総合観光戦略を策定し、魅力ある新たな旅行コンテンツの造成や脆弱な二次交通対策が急務となっている。また、来島者受入環境整備として観光事業者のスキルアップセミナーや料理人セミナーを開催し、受入体制の向上を図ってきたが、今後の大規模イベントに対応するため、淡路島全体のブランディングや官民一体となった受入環境の整備が必要である。

〔事業名〕 はじまりの島淡路島観光推進プロジェクト	〔活用した交付金〕 地方創生推進交付金
〔事業目的〕 兵庫県及び淡路島3市、民間団体等が密接に連携・協力し、観光資源の磨き上げを行うことにより、交流人口の拡大や、淡路島の「食」・「モノ」のブランド化等による農林水産業や商工業の振興、新たな雇用創出、UJI ターンの増加などを促進することで、人口減少・超高齢化に対応する地域の持続的成長を目指す。	〔実施主体・体制〕 兵庫県・洲本市・南あわじ市・淡路市 〔実施年度〕 令和4年度～令和8年度（5カ年）
〔事業内容〕 ●令和4年度 ①戦略的な観光推進体制の整備 ②淡路島総合観光戦略の策定 ③大阪・関西万博等連携推進事業 ④ヘルスツーリズム推進事業 ⑤サイクリングアイランド淡路の推進 ⑥来島者受入環境の整備 ⑦「国生みの島」淡路島日本遺産の推進	〔事業実績〕 ●令和4年度 ①専門人材の登用、観光案内所に多言語対応タブレット通訳機器の設置、淡路島総合観光戦略会議の設置及び運営、淡路島観光客満足度調査を実施。 ②令和5年度から5年間を期間とする淡路島総合観光戦略を策定中。（令和5年3月完成） ③プレDC全国商談会に出展・観光コンテンツの造成、大阪・関西万博に向けた検討、ホテルコンシェルジュの招聘、海外メディア向けのモニターツアーを実施、淡路島の観光情報の発信（YouTube・Facebook 繁体字版等）、関西観光本部と連携してインバウンド誘客を実施。 ④食の伝導師育成講座の開催、観光コンテンツの開発・ファムトリップの開催、大学と連携して健康効果の測定。 ⑤サイクリング周遊イベントを実施、サイクリスト誘引グッズ・サイクリングマップの製作。 ⑥外国人受入セミナー・創作料理コンテストなどの実施、タイムリーな観光情報の発信、淡路島観光協会ホームページ（日本語版）の充実。 ⑦ガイド育成講座、アニメ・漫画を活用した啓発。
〔事業費〕 ●令和4年度 全体：35,300千円 洲本市：7,000千円 ●令和5年度 全体：35,300千円 洲本市：7,000千円 ●令和6年度 全体：35,300千円 洲本市：7,000千円 ●令和7年度 全体：35,300千円 洲本市：7,000千円 ●令和8年度 全体：35,300千円 洲本市：7,000千円	〔その他〕

○重要業績評価指標 (KPI)

重要業績評価指標 (KPI)	単位	基準値	目標値 (R8)	R4 目標値 (増加分)	R5 目標値 (増加分)	R6 目標値 (増加分)	R7 目標値 (増加分)	R8 目標値 (増加分)
①新たに追加した観光関連のコンテンツ・旅行商品・サービス数	件	0	27	3	5	5	7	7
②SNS・ホームページアクセス数	件	2,276,329	2,676,329	50,000	75,000	75,000	100,000	100,000
③観光客満足度	%	90.10	93.50	0.40	0.50	0.50	1.00	1.00
④観光入込客数	千人	8,024	11,024	400	600	700	750	550